

(第1面)



産業廃棄物処理計画書

年 月 日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者 (分県) 行楽市小香町大字  
 住 所 野原 2-4661-3  
 氏 名 北沢 勝実  
 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
 電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	北沢 牧場
事業場の所在地	行楽市小香町大字野原 2-4661-3
計 画 期 間	H26年 4月1日 ~ H27年 3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	01 農業
②事業の規模	酪農 乳用牛 138頭
③従業員数	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の糞尿 ① 利用組合に委託 90% ② 自家利用 10% 動物の死体 処理業者に委託

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

場長

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	死体
	排出量	2190 t	6 t
	(これまでに実施した取組)		
無し			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	
	排出量	同上 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	30 t	t
	(これまでに実施した取組) 棚卸化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	↙ t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	↙ t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	✓ t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	✓ t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	動物死体
	全処理委託量	✓ t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	✓ t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 動物の死体、ふん尿共に処理業者 に委託		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	動物死体
	全処理委託量	全量 t	6 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) また、処理業者へ委託。		
※事務処理欄			